

キリスト教徒は政治問題をどう見るか — 沖縄と北方領土をめぐる



講師 佐藤 優

(作家・元外務省主任分析官)

日本のキリスト教徒(特にプロテスタント教徒)の政治問題に関する取り組みには、非対称性があります。人権問題、マイノリティー問題、環境問題には関心が強いのに対して、領土問題についてはほとんどコミットメントしようとしません。この差は、日本のプロテスタンティズムが、導入期において、薩長土肥体制に反発する佐幕派の人々を主体としたことと関係していると私は考えます。沖縄の米軍基地問題と北方領土問題について対比しながら、なぜ日本のキリスト教徒の政治観に非対称性が生じるかについて考えます。

[裏面に参考文献]

日時 2017年 **1月28日** (土) 13:30~17:30

場所 関西セミナーハウス 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23 TEL075-711-2115(代)〈地図裏面〉

参加費 3,000円、学生 500円(コーヒー込み)

*1月25日までに FAX(裏面)、電話、電子メール等でお申し込み下さい。

佐藤 優 さとう まさる

1960年東京都生まれ。1979年同志社大学神学部入学、1985年同大学院神学研究科修了、1985年外務省入省、英国陸軍語学学校、モスクワ国立大学で研修した後、在ソ連(その後ロシア)日本大使館に勤務。2002年、鈴木宗男事件に連座して東京地検特捜部により、逮捕、起訴。2009年に最高裁で執行猶予付有罪判決確定。2013年執行猶予期間満了。

著書は、『国家の罨』(新潮文庫)、『国家論』(NHKブックス)、『宗教改革の物語』(角川書店)、訳書はフロマートカ『人間への途上にある福音』(新教出版社)など多数。

● 事前に以下の参考文献を読んでいただくと、理解が一層深まります。

- * 佐藤 優『国家の罫』新潮文庫、2007年
- * 松本 俊一『日ソ国交回復秘録』朝日新聞出版、2012年
- * 佐藤 優『ゼロからわかるキリスト教』新潮社、2016年
- * 大田 昌秀/佐藤 優『沖縄は未来をどう生きるか』岩波書店、2016年

◎スケジュール◎

- 13:30～15:00
講演・発題
- 15:00～15:30
コーヒープレーク
- 15:30～17:20
質疑とはなしあい
- 17:20～17:30
まとめとアンケート記入



2016年度 修学院フォーラム これからのご案内

- 社 会** 第3回 12月3日（土）パネルディスカッション
「SEALDsが問いかけたもの～あなたはどうしますか？」
第4回 2017年1月8日（日）～9日（月・祝）〈エネルギーを考える第5回〉
「フクシマに聴くー私たちはいずこへー」
講師：片岡 輝美（会津放射能情報センター代表）、
嘉田 由紀子（びわこ成蹊スポーツ大学学長、前滋賀県知事）
- 福 祉** 第2回 2017年2月25日（土）【共催/会場 京都YWCA】
「宗教から現代を考える～宗教儀礼の現代的意味」
講師：宏林 晃信（浄土真宗浄元寺住職）、江田 政亮（貴布禰神社宮司）、
福島 旭（日本基督教団牧師・関西学院中学部宗教主事）
- いのち** 第3回 2017年3月5日（土）
「ピアノと賛美とお話」（仮） 演奏とお話：菅野 万利子（ピアニスト）

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
<http://www.academy-kansai.org>
電話 075-711-2117
FAX 075-701-5256
電子メール office@academy-kansai.org
所 長 榎本 栄次
担 当 都木（とき）



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

2016年度 修学院フォーラム「社会」第5回 参加申込書

フリガナ	
名 前	所 属
住 所 〒	
電話 ()	FAX ()
電子メール :	@
通信欄 :	